

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

エントリー学校名： 滋賀県草津市立高穂中学校

活動名： ※どのような課題をどのような手法で解決したのか、わかりやすく伝える活動名を記入してください。
 主タイトル (12 文字以内) 全員でビジョンを共有
 副タイトル (16 文字以内) カリ・マネを通した学校づくり

解決すべき課題： ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。
 本校は学区の多くを新興住宅地が占め、地元への帰属意識や仲間意識の低さなどが全国学力・学習状況調査の生徒質問紙の結果から明らかになった。そこで、学校づくりに生徒・教職員・保護者・地域が一丸となって取り組むことを通して、この課題を克服しようと考えた。

目標・方針： ※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。
 ・教職員がどのような生徒を育成していくかについてビジョンを共有することができる。
 ・生徒が本校での学びを通して、どのように自らを高めていくかについて目標を持つことができる。
 ・地域・保護者の方々に本校の教育実践について理解をいただき、協力いただける体制をつくることことができる。

活動内容： ※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください。
 ・「判断力・あいさつ力・挑戦力を持った生徒の育成」に学校教育目標を改める。
 ・学校教育目標をもとに、目標を達成するためのルーブリック「目指す私たちの姿」を作成し、全校に掲示する。
 ・学校教育目標をもとに、カリキュラムマネジメントと授業改善を行う。
 ・これらの取り組み内容を学校通信や学校ホームページで積極的に地域・保護者に発信する。

活動の成果： ※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。
 ・職員会議など、教職員が集合する場において、学校教育目標や「目指す私たちの姿」を確認し、授業の改善や生徒指導などの教育活動に反映することが出来た。また、生徒に対しても全校集会、学年集会、始業式、終業式などの場において学校教育目標や「目指す私たちの姿」について講話を行い、周知することが出来た。
 ・令和 2 年度全国学力・学習状況調査の生徒質問紙において、地元への帰属意識や仲間意識の項目の数値結果を令和元年度の同調査に比較し、10 ポイント程度改善することができた。
 ・生徒アンケートにおいて、「学校教育目標や『目指す私たちの姿』を意識して学級での活動や学校行事、部活動に取り組むことはできていますか」との設問に全校生徒の 70%以上が肯定的に回答をしている。

アピールポイント (アイデアや工夫)： ※3~5 つ程度、箇条書きしてください。
 ・学校教育目標を軸にすることで、学校をどう変えていくか、ビジョンを教師・生徒・地域が共有することができる。
 ・ビジョンを共有し、学級・学年・学校全体の各段階で生徒・教師・地域が一体感を持つことができる。
 ・「何を教えるか」といったコンテンツベースの教育課程から、学校教育目標を達成することに主眼を置いたコンピテンシーベースの教育課程に改めるカリキュラムマネジメントを行い、授業改善を進めることができる。

<写真、図表添付欄>

図 1 学校教育目標の評価基準
 「目指す私たちの姿」

目指す私たちの姿 草津市立高穂中学校

校訓：思索・友愛・創造
 学校教育目標：判断力・あいさつ力・挑戦力を持った生徒の育成

A: 自分との対話の中で		B: 仲間との協働の中で	
社会や学校のルール・マナーを守ることができる。	① 判断力	自分の考えをまとめ、発信することができる。	
素直に感謝や反省をすることができる。	② あいさつ力	家族・友人・地域の方と協力してものごとを進めることができる。	
自分の可能性を追求することができる。	③ 挑戦力	自分の持てる力を存分に発揮することができる。	

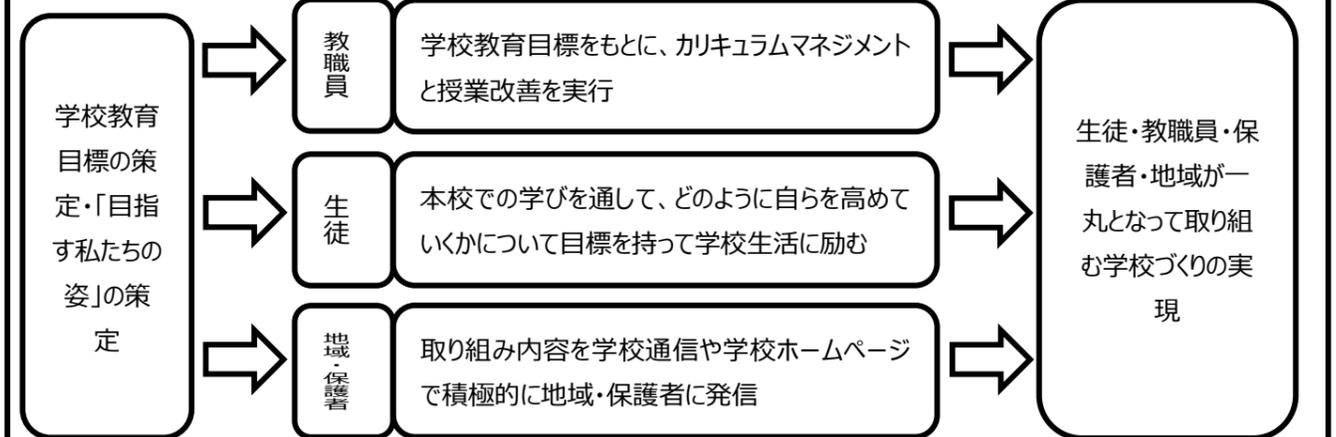
各教科の授業・道徳・総合的な学習の時間・学級活動
 学校行事・部活動で目指す姿に全員で迫ろう。

図 2 「目指す私たちの姿」に迫るための
 授業デザイン案フォーマット

例 1 年数学科の場合

草津市立高穂中学校	数学科	日程	令和 2 年 ○ 月 ▲ 日 校時
		場所	1 年 ■ 組 教室
授業デザイン案		授業者	高穂 太郎
単元	「資料の傾向の調べ方」(大日本図書 新版 数学の世界 1)		
本時において、「学校教育目標」に迫る生徒の姿	◇自分の考えをまとめ、発信することができる。(B1) ◇家族・友人・地域の方と協力してものごとを進めることができる。(B2)	A	B
		①	○
		②	○
		③	○
◎本時の展開		学習活動	予想される生徒の反応や指導上の留意点
導入		PPDAC サイクルの確認をする。	
課題		集めたデータから表やグラフを作成したり、代表値を計算したりして相手に伝えるポスター作成	

図 3 取り組みの流れ

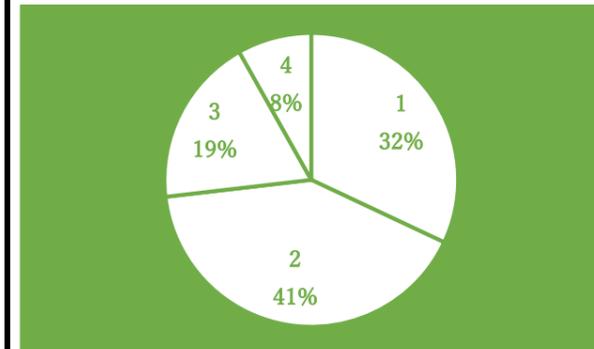


グラフ 4 令和 2 年度学ぶ力向上アンケートの結果 (全校生徒が回答)

「1 : あてはまる」「2 : どちらかというあてはまる」「3 : どちらかというあてはまらない」「4 : あてはまらない」

設問 17

学校教育目標や「目指す私たちの姿」を意識して学級での活動や学校行事、部活動に取り組むことはできていますか。



設問 19

学校教育目標や「目指す私たちの姿」を達成することは大切だと思いますか。

